



2007年

12月



先の臨時総会において会長以下全理事者の承認をいただき松井次年度予定者に引き継ぐ準備が整いました。これも各メンバーの協力のおかげだと思います。ありがとうございました。今年もまた一年が過ぎようとしています。

一月例会の挨拶の中で今年猪年、何かが起こる年ですということ申し上げたことを思い出しました。

一月にそのことが自分の目の前で起こるとは私自身も考えられなかったことでした。

ガス・断水と何がどうしたかわからない事故が続いてしまい北見は、と報道等目にするのは批判ばかりしかたがないと言えはそれまでだが誰かを的にしたが



北見商工会議所青年部

会長 富 樫 伊知朗

るのは今の風潮なのでしょうか。そうであるのであれば改めなければならぬことと思います。

そんなことを思いながら一年を振り返って見るとやはり何事においてもしっかりと地に足をつけて行動しないと考えが揺らいだり、決断を出せなかつたりすることを再認識させられた年でした。

北見YEGもこれから十周年に向けて試される組織としてしっかりと一歩を刻んでいかなければならないと思います。

本年も残すところあとわずか。来る年が良い一年になりますようにがんばりましょう。

# 第20回 北海道フロック大会 滝川大会

去る10月13・14日、北海道フロック大会滝川大会へ北見YEGより三四名が参加してまいりました。「お・ま・美・心・まち・みらい」と題し、全道各地より滝川の地に集結し開催されました。また今年度、当会より舩川会員が北海道フロック代表理事・北海道YEG会長として出向していることもあり、北見YEGとしてまた一歩大きく飛躍した大会だったと思います。

13日は分科会が三種類あり、ある委員の話ですと、ロケット打上げに関する講演が面白かったと聞いています。

その後、ジャーナリストの財部誠一氏（阿部会員談）。



による記念講演が行われ、講演終了後ホテルスエヒロ内にて大懇親会が開催され、滝川産の食材を頂き懇親を深めたことと思います。滝川ナイトはそれぞれ滝川の飲食店を楽しみ、ホテルに戻った事と思えます。（いつも思うのですが、ナイトは各単会のカラーが出ますよね！）

14日最終日は、昨日の酔いも抜けないままの記念式典に出席。舩川フロック代表の挨拶、高橋はるみ知事の講演、次期フロック大会及び全国大会開催PRが行われ、その後、会場を滝川市が誇るマツオジンギスカンに移し、ジューシーなジンギスカンを堪能して全のスケジュールを終了致しました。

今回の参加で接触事故を起こし廃車になった会員がいます（それも誕生日の10月14日）。誰か知りたい人は、「お・ま・美・心・まち・みらい」。

市川 隆博



## 例会報告

### 8月例会

「私はこんな事業をやっています！」サブテーマ「YEGで発展しよう！」

◆8月例会は、  
◆会員の企業内容を知っていたらだ  
◆委員会メンバー同士でビジネス  
◆マッチングを考えてみることに  
◆この二点について、委員会メンバ  
◆1同士がコラボレーションした実  
◆例を取り上げました。

まず、ユニオンプロダクトの大沼さんから、プレスリリースの有効性を軸としたマーケティングの基礎知識を解説していただき、次に、伊藤茶舗の地元産薄荷を使った新製品と栗原学園同窓会のコラボレーションの状況を報告させていただきました。

YEG会員同士が力を出し合った実例を取り上げ、「YEG会員がどのように発展することができのるのだろうか」ということを皆で一緒に考える例会を目指したところでした。その中で、ワカバ堂の松井さんから「目を引くポップ」「商標登録」のお話、ドライケミカルの随行さんのお話、旅行会社からの目から見た販売促進のヒント、ホテルパコJr.の吉岡さんの紹介でフォトオフイスの真人の亀井さんが「じゃらん」の写真を撮るようになり、伊藤茶舗の新製品や異酒屋屋板が「じゃらん」の記事になったお話などを聞くことができ、十分な成果を得ることが出来たと思います。

今回の例会で取り上げたようなことが日常的に起きていけば、会員企業の相互発展につながると思えましたし、それがYEGの原点であるような気がしました。

反省点は、限られたメンバーの紹介しか出来なかつたことや、例会P

Rの説得力がなかつたため、参加者が少なかつたことが挙げられます。今後もYEG会員企業の発展に結びつくようなビジネスマッチングやコラボレーションを考えていきたいと思えます。

マネージメントトレーニング委員会  
伊東 隆志



9月例会  
9月例会のテーマは「ビジネスマナーを極めよう！」、サブテーマは「社長、そのマナーは間違いです！」と題して、ビジネスマナーのスキル向上を目的とした研修を行いました。ちよつと固めのテーマでしたが、名の方に参加いただき開催いたしました。

名刺交換、お辞儀、応接室での着席など日常の仕事に欠かせないビジネスのマナーですが、もしもその振る舞いが正しいルールに反して

いた場合、本人や会社の評価を下げるだけではなく、時には大切な商談に支障をきたす可能性もあります。そこで当例会では、「三種の礼」「上座・下座」「名刺交換」「正しい敬語の使い方」といった日常ありがちな四つのビジネスシーンにフォーカスしてテーマごとに講師を決め取り組みました。各担当ごに限定された時間の中で慣れないパワーポイントを駆使しつつ、実践やクイズなどを取り入れてユーモアを交えながら、普段は面と向かつて聞くことのできないマナーの基本を確認していただきました。

今回は外部講師に頼らず、内容の検討や役割分担、構成の組み立てを委員会メンバーで議論しつつ進めたため、進行がスムーズに行かなかつたり、内容の構成が今ひとつだったり、もう少し打合せやり取りを重ねていけばという反省点もありましたが、手作り例会であったゆえの満足感も感じられた例会でした。このような例会を開催し、もっとも「ビジネスマナーを極める」ことができたのは私たちマイスキルアップ委員会のメンバーだったかもしれません。

高草木 伸弥



10月例会

平成19年10月9日(火)テーマ「熱くなつた夏の感動物語!!」と題して過去四回開催された「ぼんち村」の検証例会を開催しました。

パート1では、西村顧問によりどの様な経緯でぼんち村がオープンする事になったか、また、第一回目運営の苦労話とかを聞かせていただきました。その後過去四回の写真を見ていただき、どの様に改善されてきたかをパート2で表現しました。

パート3では今後の未来像および夢を発表し、最後に稲村幹事卒業予定者よりこれからもずっとぼんち村を通してメンバーの絆を深めながら楽しく運営をしていってほしい」と訓話をいただき終了いたしました。この例会が次年度ぼんち村担当者の参考になれば当委員会としてうれしく思います。皆様お忙しい中の例会出席に感謝申し上げます。

コミュニケーション委員会 加納 正樹



11月例会

11月例会では、今までの例会とは一八〇度の方向性を変え、体が資本という原点に返り「健康」をテーマにして行いました。それぞれ、三班に分かれまして体にあった運動方法を学び、またDロフィットネスという計測器を使い自分自身の体の状態を知ること、これから気をつけていかなければならない事などを知ることができたと思います。例会に参加していただいた会員の皆様にはこの経験を生かし、これから健康維持・健康増進に取り組んでいただき、仕事・社会活動に大きく貢献していただくことを願っております。

トレーニング中の会員を見ますと元気なかけ声とは裏腹に膝が突つてる人、楽なコースを選んだのに流れる汗を押さえながら「きつじやないか、だまされた」と叫びを上げていた会員もいて、非常に楽しく有意義な例会ができたと感じています。

最後に、コーチング・KJ法等さまざまな勉強や異業種とのコラボによる可能性についてなどをやってまいりましたが、すべて行動するのは自分自身。体もマネージメントすることでMT委員会の事業を総括できたのではと考えております。まだ、数ヶ月残っていますが、二年間誠にありがとうございました。マネージメントトレーニング委員会

伊藤 真人



全国大会

2007年11月16・17日に第27回全国大会千葉大会が、人口九三万人を擁する千葉市にて開催されました。北見YEGから舩川プロ代を始め一三名のスペシャルなメンバーで参加して参りました。

16日は特に今回の目玉とも言える大懇親会。会場はなんとあの千葉マリスタスタジアムです。その千葉マリスタスタジアム特設会場に三千人以上の全国YEGメンバーが大集結。特設会場には大屋台村。大会の様子はバックスクリーンモニター。とにかく大迫力!しかしなぜかグラウンド中央にはプロレスリングがあり、プロレスみたいなのが始まり、大盛り上がりと思いきや...?後で聞いた話なのですが、レスラーの一人はYEG会員だったらしいです。

とにかく風が冷たく、寒くて参りました。完全に千葉の気温を侮ってました。一番のお楽しみ!夕食。これは稲村監事に「全国はすごいぞ」と聞いていたのでとても楽しみにしていたのですが...?来年は滋賀県の琵琶湖「天津大会」です。

今回私は全国大会が初めてだったのですが、会員の方一度は全国大会に参加してみてください。きっと何か思い出が作れます。

最終日には安着祝いまでをした四十過ぎの「素敵なおじさま達」、本当にご苦労様でした。

総務広報委員会 板谷 公明



次号 第22号は平成20年4月初旬発行です。

TRYに載せて欲しい記事をお持ちの方は、お気軽に総務広報委員会まで、お知らせください。